

12

A P R I L・月

世界を生かす産業人

レビ 25:13 ~ 17 このヨベルの年には、あなたがたは、それぞれ自分の所有地に帰らなければならない。もし、あなたがたが、隣人に土地を売るとか、隣人から買うとかするときは、互いに害を与えないようにしなさい。ヨベルの後の年数にしたがって、あなたの隣人から買い、収穫年数にしたがって、相手もあなたに売らなければならない。(13 ~ 15)

新 539 番 主イエスの前に出で (旧 483 番 主イエスのまえに出で)

世界は、さまざまな言語や宗教をもとに国家が形成されて、血統によって民族が形成されました。ところが、小さい領土と少数民族であるユダヤ人が世界経済を掌握しました。神様を中心とする宗教中心のイスラエルが受けた答えは何でしょうか。

1. 荒野で幕屋を作りなさい

エジプトから出て、すべてが落ち着かない状況で、神様はどういてきそうにないことを指示されます。荒野で幕屋を作りなさいということです。奴隷から解放された民族のすべての力量を注いで作った幕屋で、毎日いけにえをささげなさいと命令を下されたのです。神様はこれを通してイスラエルの民が世の中に勝ち、光の経済を回復する霊的状态と力を備えることを願われたのです。

2. ヨベルの年を中心に所有地に戻りなさい

幕屋を中心に生活し、霊的な力を得る礼拝をまず回復してこそ未来も征服することができます。神様は少なくとも 50 年を見通してヨベルの年という制度を言われました。これが未来の光の経済を征服する方法です。この答えを通して行く所ごとに会堂を建てて、職業と専門性が伝道と宣教の道具になるように祝福されたのです。

この重要な礼拝とヨベルの年を通して未来の経済まで征服して伝道と宣教に用いられるためには、私の 24 時と教会の 24 時を見つけて味わうべきです。このために祈り、経済、伝道のコンテンツを作らなければなりません。

契約の祈り

今日、先に私の霊的状态が御座とつながる力を受け、未来を征服する道に慣れることができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

宗教中心の国家は現実性がありますか

元外交官であるパク・ジェソンさんは

「世界を動かしているユダヤ人を見ると、
彼らは国ではなく、宗教中心の国を形成する民族である」

と言いました。

時間をとても大事にして、
毎朝 Dictate time を作って動くユダヤ人は、
子どもに時間の重要性よりもっと大事なことを刻印させます。
一生いのちより尊く握らなければならない二つ、
片手には神様を握って、もう片手には経済を
強く握らなければならないということです。

これがひどい迫害を受けた神様中心の少数民族が
世界を動かす奥義でした。

あなたがたの神となり、 あなたがたはわたしの民となる

レビ 26:1～13 あなたがたはわたしの安息日を守り、わたしの聖所を恐れなければならない。わたしは主である。もし、あなたがたがわたしのおきてに従って歩み、わたしの命令を守り、それらを行なうなら、わたしはその季節にしたがってあなたがたに雨を与え、地は産物を出し、畑の木々はその実を結び、(2～4)

新 269 番 過酷な十字架で (旧 211 番 過酷な十字架で)

聖句暗唱_ロマ 12:1

聖書通読_1 コリ 1-2 章

私たちは、状況と現実を心に留めますが、神様は契約を先に心に刻むことを願っておられます。状況と現実を作って変化させる力は霊的なことから出発するからです。契約を握るとき、御座の背景が動いて天の軍勢と御使いが働き始めます。目に見えない存在が目に見える現実を変えるのです。これを知っている私たちが伝えなければならない信仰は何でしょうか。

1. 神様を信じる信仰

神様を信じる少数の弟子が出ると時代は変わります。このような信仰の人が出ると、「わたしはあなたがたの神となり、あなたがたはわたしの民となる。」と言われます。神様を信じる時、契約が成就されます。イエスを信じる時、3つの呪いサタン、地獄、わざわいが解決されます。今も聖霊は世に勝つ力を注いでくださいます。

2. 身分と権威

神様が私たちの神となり、私たちが神の民になると、行く所ごとに御座の背景が臨む動きが始まります。これが身分です。このとき、神様は私たちが行く所ごとに主の使いを動かされ、同時に暗やみの権威は砕かれます。このように神の子どもの身分に変わると、権威が現れて全世界の偶像が崩れます。また、神様は私たちの敵である暗やみの勢力を打ち破ると約束してくださいました。このように、神様が大いに増えるようにしてくださる答えが私たちが受けた権威です。

神様は人生の結論を持って私たちに救われました。契約が成就し始めると未来が見えるでしょう。神様がくださる世界を生かす方法はいいやしです。

契約の祈り

神様、今、御座の門を開いて、天の軍勢と御使いを動かし、答えの現場と時刻表の中に私を導いてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

目に見えない力

契約を握るということは、目に見えない神様と手を握ることであって、神様の計画と時刻表の中に入ることです。これを知っていたダビデは、契約を成し遂げる御使いと天の軍勢が動いていることを信じていました。その御使いは、私たちの祈りを聞いていて、危機の瞬間に動員されます。

さらに驚くべきことは、目に見えない御座におられる神様は、契約を握った人とあらゆる国の人々と地のすべての国々を生かす計画を持っておられ、そのお手伝いを十分にすることができる5つの力霊力、知力、体力、経済力、人材力と聖霊の満たしも注がれます。

目に見えることを握ろうとする世の中と、目に見えない力と背景をくださる神様の民の戦いは、いつも目に見えない力と背景を持った人の勝利でした。

14

A P R I L・水

産業人の使命

創 12:3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。

新 546 番 栄えの王にます主の (旧 399 番 さかえの王にます主の)

- 聖句暗唱_ ロマ 12:1
- 聖書通読_ 1 コリ 3-4 章

Q.

あせってはならない理由

あせると瞬発力は出てくるかも知れませんが、重要な本質を逃しやすいです。

神様のみこころを祈りによって質問して私は何をすべきか、みことばを通して確認するとき、まことの答えを味わうようになります。

「あせって考えないで神様のみこころと契約を握りなさい！」

一度だけの人生の中で、確実に知っておくべきことは、神様のみこころは何かを知ることです。そうすると、私は何をすべきかが発見できます。ここで出るのがミッション、インターンシップ、フォーラムです。その後にはこれを味わう定期祈り、深い祈りにつながります。そのときに受ける答えは何でしょうか。

1. アイデンティティと使命

目に見える職業以前に、私が重要な人であるということが確認できます。ノアにいのちを生かすために箱舟を造りなさいと与えられたミッションは、すなわちアイデンティティでした。アブラハムも生まれ故郷、父の家を出て、神様が示す地へ行きなさいというみことばの中でアイデンティティを確認し、イサクに伝えました。私を Remnant として、重職者として、産業人として呼ばれた理由が確認できて、私が伝えるべきことが発見できるでしょう。

2. 以降の時代に起こる答え

神様は私たちを次の時代のための宣教師として呼ばれました。アブラハム以降、ヨセフを通してエジプトに神の国が臨むことが起こりました。今も契約を握った重職者を通して起きる Remnant によって全世界に神の国が臨むでしょう。

本当に神様が願われることの中にいれば、私たちが心配することはありません。当然、現場システムが作られて、みことばシステム、重職者システムが構成され、地域と世の中を生かす答えが起こるでしょう。

契約の祈り

神様のみこころを正確に握って、神の国を成すことに用いられる絶対伝道者のアイデンティティと答えを味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

15

A P R I L・木

歩んできた 30 年の始まり – バビロン時代

ダニ 1:8 ダニエルは、王の食べるごちそうや王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定め、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願った。

新 488 番 わが身の望みは (旧 539 番 わが身ののぞみは)

- 聖句暗唱_ 1 コリ 4:1
- 聖書通読_ 1 コリ 5-6 章

Q.

「リーダー」Remnant が必ずしななければならない勉強

今の厳しいすべての環境は、時間が経てば必要なことであつたと気づくようになるでしょう。

厳しい環境が私を指導者にすることができます。その環境に陥らなければよいのです。川、海に水があるので船が動くことができます。

水に沈まないかぎり、その船は多くのことを生かす役割を果たします。

Remnant は契約の中ですべてをあらかじめ見つけなければなりません。その中で今日を見ると、多くの答えを確認するようになります。ここで私が一生すべきことが発見できます。この旅程を行った人物が聖書の中の Remnant です。その中でもバビロン時代を生きた Remnant がいます。はたして彼らはどのような始まりをしたのでしょうか。

1. 心を定めた Remnant

ダニエルと三人の同僚は、イスラエル民族にわざわざが臨んだ理由をあらかじめ知っていました。捕虜の身分でしたが、Remnant 時代ということを知っていました。それゆえ、心を定めて堂々と偶像の前でも勝利することができました。このように、Remnant が契約の中で心を定めるとき、Remnant に来るすべては機会になります。

2. 神様が与えられる証拠

心を定めた Remnant が歩んで行く旅程に、多くの事件が生じたりもするでしょう。しかし、その事件を見てたまされなければよいです。ダニエルは死の危機に直面する大きな事件の中にいました。しかし、彼はむしろ時代を動かす祈りを始めました。後に、神様は計画通りにクロス王を立てられて、イスラエル民族をイスラエルに戻らせ、止まっていた神殿を再建するように導かれました。

Remnant はバビロン時代の Remnant のように、目に見える環境を契約の中であらかじめ見る始まりにするように心を定めるべきです。このとき、神様が進められる働きをお手伝いする主役になるでしょう。

契約の祈り

神様の契約を握って、正しく心を定めて、神様の働きの主役に用いられる Remnant が起きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

16

A P R I L・金

家畜の初子

レビ 27:26～27 しかし、家畜の初子は、主のものである。初子として生まれたのであるから、だれもこれを聖別してはならない。牛であっても、羊であっても、それは主のものである。もしそれが汚れた家畜のものであれば、評価にしたがって、人はそれを贖うとき、その五分の一を加える。しかし、買い戻されないなら、評価にしたがって、売られる。

新 384 番 わが歩む道に (旧 434 番 すくいぬしイエスと)

- 聖句暗唱 _ | コリ 4:1
- 聖書通読 _ | コリ 7-8 章

神様は荒野で得た家畜の初子をささげなさいと言われます。すなわち、大切に重要な財産を出しなさいと言われたのです。神様がくださったものと私が持っているものを比べてみて、もったいない気がするなら、出エジプトの価値とカナンの地という未来を知らない人です。神様はこの家畜の初子をささげなさいと命じられた荒野で、最も重要な祝福を注いでくださいました。すでに備えられた祝福を見つけるためには、私はどのような心を持つべきでしょうか。

1. 私が最優先していることをささげなさい

神様は今、私の人生で最優先していることは何であり、誰であるかを正確にしなさいと言われます。人生の本当の力は持っている経済から出てくるものではありません。むしろ中心と関心を物質ではなく、エジプトの傷や根性をいやすことに集中するのが重要です。欲を持っているから光の経済を自分のものにできるわけではありません。私の人生の中で最も大切なものを世の中ではなく、神様にささげることはまことの答えの始まりです。

2. 本当のことを刻印させなさい

一日に 10 分でも私は誰なのかを刻印しなければなりません。今まで受けた救いの祝福と、神様がともにおられた人生の旅程を確認して、その神様の働きを次世代に伝えて刻印させなければなりません。その刻印を変える答えが荒野で始まりました。私の人生の荒野は、ヨルダンを分け、エリコを崩し、太陽と月を止める空前絶後の答えが与えられるための祝福の発火点です。

今から神様がなかった私の時間の中で刻印されたすべての傷や根性がいやされるように祈らなければなりません。このとき、私の人生の本当の優先順位が変わって、神の子どもの身分と権威と契約が刻印され始めます。そのような人は、世の中を生かし変化させる答えを受けることができます。

契約の祈り

神様、私の最も良いことが神様と福音、契約、これから作っていく明日でありますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

愛着と執着

漢字の「着」は、「つく。あるいは衣服などを身につける」という意味を持っています。

愛着理論の代表的な心理学者であるジョン・ボウルビィ Edward John Mostyn Bowlby, 1907-1990 は、「一人の個人が自分に最も近い人に対して感じる強い感情的関係」を愛着と定義しました。

ところが、執着は愛と関心を受けることができなかったために生じた「傷ついた愛着」でもあります。

サタンは私たちの愛着が傷つくように、創世記 3 章の問題を持ってやってきました。私たちの愛着が揺れるように私、物質、成功という道具を使います。強い感情的霊的関係を父なる神様と持つべきなのに、むしろサタンは、物質の成功に執着するように誘惑します。

人には荒野という人生の中で執着ではなく、神様との愛着関係を回復する黙想の時間が必ず必要です。そのためにイエス様が十字架を背負ってくださいました。

17

A P R I L・土

十分の一献金、主のもの

レビ 27:28～34 しかし、人であっても、家畜であっても、自分の所有の畑であっても、人が自分の持っているすべてのもののうち主のために絶滅すべき聖絶のものは何でも、それを売ることはできない。また買い戻すこともできない。すべて聖絶のものは最も聖なるものであり、主のものである。(30)

新 384 番 主イエスはわが君 (旧 352 番 主イエスはわが君)

- 聖句暗唱 _ | コリ 4:1
- 聖書通読 _ | コリ 9-10 章

レビ記を締めくくる 27 章では、私たちがささげた献金や財物は聖なるものと区別される主のものであると言います。荒野の道を歩いて行くイスラエルの民に、神様は献金と財物、そして十分の一献金を教え続けておられます。今は荒野の道を通っているのですが、カナンの地で受ける祝福を通して全世界を生かすほどの答えを受ける人として、あらかじめ私たちを訓練されるのです。訓練を通して、主のものである十分の一献金とともに私たちが回復しなければならぬことは、はたして何でしょうか。

1. 十分の一献金と力回復

レビ人は 24 時幕屋を守らなければなりません。それゆえ、所有する土地がありません。夜もともしびを灯して光を照らさなければなりません。誰でも、いつでも訪ねてきて、礼拝と霊的力を回復して、福音に出会うことができるように準備しなければなりません。このことに集中するように手伝う祝福が十分の一献金です。人間が持つべき最高の力が霊的力であることを知るなら、十分の一献金は負担ではなく、当然ささげるべき祝福です。

2. 十分の一献金と伝道宣教する経済回復

申命記 26 章には、レビ人と在留異国人、みなしごとやもめに十分の一を与えるように言います。申 26:12 伝道者、異邦人、家庭のない次世代と何の力と背景のないやもめが力を得るようにしなさいということです。このように、十分の一献金は、伝道と宣教のためのまことの答えのシステムです。そして、十分の一献金は、神様が私たちを祝福する重要な理由となります。小さい欲が大きい答えを妨げないようにすればよいです。

福音は神様の力を味わう始まりであり、終わりです。福音を味わう中で伝道と宣教を始める十分の一献金を回復し、未来経済を征服する器をあらかじめ備えなければなりません。このような人に十分の一献金は、神様が与えられた最高の光の経済システムになるでしょう。

契約の祈り

目の前に見える小さなことを超えて、礼拝と十分の一献金を回復して世の中を生かすまことの力を回復しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

おばあさん薬剤師の話

薬学部を出て、一生薬局を営んだ勸士さんがいました。彼女は契約の流れに従って、重要な瞬間ごとに献金をしました。世界福音化のために立てられる RUTC をおいて献身した第 1 号献金の主人公でもあります。勸士さんは夫を天国に感謝のうちに送り、また RUTC に献金をささげました。そして一生かけて作った薬局を片付けたときには、世界 237 か国を生かすことに使ってほしいと 237 センター建築に献金しました。

この方は、単にお金を献金したわけではありません。神様の前でまことの価値を発見して、自分の人生をささげ、世界福音化の旅程とともに歩んだのです。

私の人生で最優先していることと優先順位は何ですか。この二つをどこに置いていますか。神様のことが刻印された人は、優先順位が異なります。それゆえ、未来も異なるのです。